



映像情報メディア学会

The Institute of Image Information and Television Engineers

テレビ放送開始60周年記念シンポジウム 『日本のテレビ産業は大丈夫か？』

テレビ放送は開始後早60年が過ぎた。この間、テレビは電子情報機器産業や映像・コンテンツ産業の発展に中核的に貢献してきた。2020年には東京オリンピックにあわせて8Kと呼ばれるスーパーハイビジョンの登場も予定されている。

一方で、スマートホンに代表されるネット系メディアの登場でメディアミックスの時代の到来により、テレビ産業は曲がり角にさしかかっているのではないかと危惧されるようになってきた。

この流れを受け、放送・通信業界、エレクトロニクス業界、学界を代表する専門家を一同に集めて、「日本のテレビ産業は大丈夫か？」をテーマに、シンポジウム・パネルディスカッションを行う。

日時: 2014年12月18日(木) 13:00~17:00

場所: 東京理科大学森戸記念館(冬季大会会場)

東京都新宿区神楽坂4-2-2(地図参照)

参加費: 原則有料(ただし、冬季大会参加者および本シンポジウム協賛学会会員は、本ポジウムのための聴講参加に限り無料。事前申し込み不要)

主催: 映像情報メディア学会

アントレプレナー・エンジニアリング研究会

協賛: 日本MOT学会、研究・技術計画学会

詳細: 以下URL参照。

<http://www.ite.or.jp/data/event/new/?mode=disp&key=58&lid=&sort=&word=&page=1>



プログラム

【第一部: 招待講演】

- (1) 倉重 光宏 (元NHK、パナソニック)
- (2) 西村 吉雄 (東京工業大学、元日経エレクトロニクス)
- (3) 長内 厚 (早稲田大学、元ソニー)
- (4) 中田 行彦 (立命館アジア太平洋大学、元シャープ)
- (5) 西嶋 修 (元パナソニック)

【第二部: パネル討論】『日本のテレビ産業は大丈夫か？』

パネリスト: 第一部講演者 5名

問い合わせ先

一般社団法人 映像情報メディア学会事務局(担当 佐古)

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8、機械振興会館

電話: 03-3432-4677、メール: sako@ite.or.jp